

目標達成計画

作成日: 令和 4年1月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	趣味などを自発的に行えるよう環境を整えている最中だが、まだ特定の数名しか行うことが出来ていない。 多数の利用者が自発的に行えるよう環境を整える必要がある。	多数の利用者が自発的に趣味を楽しむことが出来る。	・日常化するまで継続的に声かけや誘導などで職員が関わる。 ・利用者個々の趣味を把握しコーナーを増やしていく。	12ヶ月
2	13	職員のスキルに差があり、個々に合った自立支援にずれが生じることがある。	職員全体のスキルアップに努め、ケアの統一性を図る。	・振り返りチェック表を付け目標達成に努力する。 ・外部研修、内部研修に積極的に参加する。 ・個々で考え内部研修を開催する。 ・ケアの統一性を図る為に月1回のユニット会議を開催する。	12ヶ月
3	1	事業所独自の理念はあるが、利用者や家族、外部の方に伝える事が出来ていない。	利用者や家族、外部の方に事業所理念を掲げケアを行っていることを知ってもらう。	・パンフレットに事業所理念を掲載する。 ・玄関などにも理念を掲示する。 ・毎月の親園便りに継続的に掲載する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。